



高田小学校だより

令和2年10月 6 日

第 7号

文責 宮本



戦うのは自分自身！力を合わせてやり向く高田っ子

上にあるのは今年度の運動会のテーマです。このテーマの通り練習を頑張り、友達・学級のきずなが深まりました。保護者の皆様のご声援ありがとうございました。心より感謝いたします。

今年は例年通りにできないこともたくさんあり、子供たちにも我慢させていることもあります。その中での運動会の開催についても「密」を避けながら、子供たちの頑張りを見ていただきたいと思い、分散型にしました。長所も短所もあったと思いますが、ご協力いただき無事に運動会が開催できました。

運動会では子ども達はたくさんの力を発揮しました。どの競技もこの短い期間の中で、また制約が多い中練習したものとは思えないもので、先生方と子ども達の頑張りを感じられました。毎週金曜に各学級の通信を見るのが私の楽しみですが、運動会後のどの学級の通信にも「頑張った」「家の人々がほめてくれた」楽しかった」との言葉がありました。また、5年生6年生の姿には頼もしさを感じました。係の仕事と自分たちの競技と忙しかったと思いますが自覚を持って動いていました。今年度は行事が中止や縮小になることも多く、上級生としての自覚と意欲をもつ機会が少ないことを心配していましたが、立派な姿を見せてくれました。この経験をこれからの学校での学びや経験につなげていきます。



10月

4月に始まり3月に終わる学校の1年間では10月が折り返し点となります。(休校もありましたが・・・)自分のことを見直し、改めて目標に向かって取り組む時期だと思います。

今年度は「特別な年」ではありますがこの半年の振り返りをしっかり行い、職員で改めて子供たちに向き合っていきたいと思います。10月まで「挑戦」のテーマで取り組みます

第五中学校の先生方と連携し、小中9年間を見通した教育について話し合っています。先日お世話になった4点固定運動や挨拶への取組、4年以上が取り組む「自学」、先日配付した「家庭学習の手引き」は小中で行っているものです。小中が連携して一緒に高田の子供達をこれからも育てていきます。

子供たちが輝いた運動会

